

我孫子市消費者の会

お知らせ

2018年4月18日 第44期 No. 1-501

事務局 〒270-1143 我孫子市天王台3-7-1-201 和田三千代方 TEL 04-7183-1434

<http://www.abikoshi-syuhisyanokai.net/wp/>

桜が3月中に終わり、新緑のまぶしい季節になってきました。お元気でしょうか。

総会にご出席を

皆様のご協力で、第44期は106名で出発することになりました。下記のとおり総会と、記念講演会を開きます。ご出席ください。

日時 5月7日(月) 13:30~16:30

会場 我孫子南近隣センター・ホール 9F

総会記念として公開講演会を開きます。

「今からしよう！お部屋の片づけ」

講師 石見良教さん(あんしんネット)

[チラシ](#)を裏面にコピーしました。

講演会の後、総会開催、5月の定例会と続きます。最後までご参加ください。

総会資料を配布します。ご欠席の方は、委任状を近くの役員・運営委員に4月中にお届けください。

お二人が新しく会員になってくださいました。

・栗原一朗さん(青山台)

・岡田法子さん(湖北台)

詳細は総会資料に記載しました。

総会資料は会員名簿を載せています。取り扱いには十分お気をつけください。

石垣島のモズク

今年も石垣島のモズクが届きました。和田へお申してください。(7183-1434)

1キログラム 1,000円

お申込を受け次第、配布についてご連絡します。

6月定例会予告

6月4日(月) 13:30~16:30

我孫子南近隣センター 8F 調理室

定例勉強会の内容は未定

「緑のカーテンを作ろう!2018」

日時 5月13日(日) 10:00~11:50

場所 我孫子南近隣センター・9Fホール

*ゴーヤの苗を2本ずつ無料配布

要申込 先着80名 加藤マリ子さん

7105-5292

この事業は主催「手賀沼流域フォーラム」

企画「我孫子市消費者の会」です。

チラシを配布します。夏の日除けで冷房の使用減と、ゴーヤを食べて健康を目指した事業です。是非ご参加を!

「暮らしの中の化学物質」講演会 報告

3月19日(月)千葉県消費者団体連絡協議会の講演会として、小倉久子さんに話をいただきました。少し報告します。

・化学物質はどこにある?

台所(スポンジなど)

お風呂・洗面・お化粧

食事(保存料・増粘材・甘味料・着色料)

洗濯(合成洗剤・柔軟剤)

殺虫剤

農薬(特にネオニコチノイド)

・マイクロプラスチックって?

マイクロビーズ、マイクロプラスチックは疎水性により、PCB、DDT、ダイオキシンなどの有害物質を取り込む。

川や海に流れ、魚が食べ、広く食物連鎖を起こす。

・ある化学物質を作るときに、毒性の高い不純物ができてしまうことがある。

(例) カネミオイルのPCB

塩素消毒のトリハロメタン等々

・どう付き合っていくか？

*多くの化学物質は、私たちの豊かな生活のために作られた「夢の物質」のはずだった。

*有害性がわかった時点で出来るだけ使わないようにする。

*ペットボトルは止めて飲み物は容器に。

*スポンジたわしは止めてへちまのたわしやカメの子たわしに。(煮洗いが必要)

*合成洗剤は止めてせっけんに。

*殺虫剤を使わず、網戸などで工夫を。

*3Rを心がける。

*レジ袋はもらわない。

*きちんと考えて、買い物する、生活する。

小倉さんは、「世界は動き始めています！」と特にリンソフ化粧品の禁止に取り組んでいる国名を6カ国ほどあげていらっしゃいました。

消費者フォーラム in 千葉

今年も県内の消費者団体等が実行委員会を作り、千葉市で消費者フォーラムを開きます。

この中で、県民提案事業で行なった「食品ロスを減らそう」のアンケートの取組みと、消費生活展で市民に呼びかけた展示を発表することになりました。チラシを配布します。ご参加くださる方は、5月7日までに和田へお申込ください。

日 時 5月29日(火) 12:30~15:30

会 場 千葉市文化センター

テーマ 未来につなごう、思いやりの社会！

ーわたしたち消費者ができることー

基調講演「広げよう！消費者活動！～誰もが安心して暮らせる社会づくりを私たちの手で！～」

講師 元消費者庁長官 阿南久さん

その他 県内取り組み報告他

「健康食品で被害にあわないために」

4月14日御茶ノ水で、「食の安全・監視市民委員会」(代表、神山美智子弁護士)の主催で、上記の講演会が開かれ、加藤さんと和田が出席しました。この会では、同名のブックレットを発行していて、その出版記念の講演でもありました。講師はブックレットを書いた植田武智さ

ん(科学ジャーナリスト)。少し報告します。

1 人間ドックで見つかる病気が一番が「肝機能異常」。その中の一部は、健康食品が原因のものもあります。健康に良かれと利用している健康食品の中には、逆に思わぬ被害を起こすものがあります。

2 目のピント調節の「機能性表示食品」で、急性肝炎が起こったと、2017年4月に東京都が発表しました。被害者は40代男性、一日2粒。60粒の1袋を飲んだところ、血尿、かゆみ、だるさ、めまいを起こし、中核病院で専門医から、「当該機能性表示食品による薬物性肝炎」と診断され入院したと。

3 メーカーは因果関係を否定。診断医はありと判断。1例の重症患者の背景に、多数の軽症者の可能性あり。

因果関係の認定や被害救済の公的制度がない。

4 その他にも医薬品用量の2.3倍の含有量があるものがあつたり、1錠ずつの含有量の違いがあるなど、問題があるものがあるとのことでした。(報告終わり)

我孫子にも来て下さったこの会のメンバー、主婦連合会参与の佐野真理子さんは今、「機能性表示食品に係る機能性関与成分」の情報公開を求めて、裁判を起こしています。

最後に神山弁護士は「例えば市販の風邪薬を飲んだら、注意書きなどが書いてある紙は、最後まで保管すること、健康食品でも医薬品でも服薬の記録はきちんと付けておくことが重要」と言われました。

☆☆ 会費未納の方はお近くの役員・運営委員へお届けください。☆☆

・・・・キリトリ・・・・

委 任 状

我孫子市消費者の会の第44期の総会に関する権限を さんに委任します。

氏名

住所

電話(住所、電話に変更のある方は赤字で)